

Futaba

1M23N20712

送信機用ニッケル水素電池

HT5F1700B



電圧／容量：6.0V/1700mAh

このたびは送信機用ニッケル水素電池 HT5F1700B をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用に際しては、安全のため、下記の取り扱い上の注意を必ずお守りください。

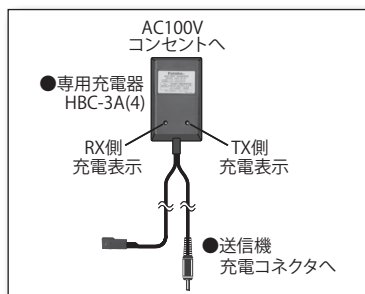
⚠危険

⊘ HT5F1700B が指定された送信機以外には使用しないでください。

■このバッテリーは負荷が大きくなると保護回路が働き出力が停止します。走行（走航）中に出力が停止すると暴走の危険がありますので、絶対に受信機側には使用しないでください。

❗必ず専用充電器 HBC-3A(4) または急速充電器 CR-2000 の Rx 側で充電してください。

充電方法



1) AC100V のコンセントに充電器を接続する。

1) 送信機側コネクタを送信機の充電ジャックに接続する。

※ 充電表示 LED が点灯していることを確認する。

※ 送信機は電源スイッチを OFF にしてください。

3) 所定の充電時間（15 時間）充電したら、充電を終了してください。

※ 充電器 HBC-3A(4) は自動では充電が終了しません。15 時間充電したら、充電器から電池を取り外し、充電器も AC コンセントから抜いてください。

※ しばらく使用しなかった場合は、充放電を 2～3 回くりかえして、電池を活性化させてからご使用ください。

※ ニッケル水素電池の場合、放電が浅い状態で充電を繰り返すと、電池の特性上一時的に放電電圧が低下し、使用時間が短くなる場合があります。このような状態になった場合は放電器等で一旦放電し、再充電してから使用することをおすすめします。

※ 走行前には必ずバッテリー電圧のチェックを行ってください。

※ ニッケル水素電池は自己放電率が高いため、未使用時も徐々に放電が進行します。お買い上げの電池や長時間で使用にならなかった電池は必ず充電してからご使用ください。また、長い期間使用しない場合でも 1 ヶ月に 1 度程度は充電されることをおすすめします。

充電時の注意

⚠危険

❗ 電池は走行前に必ず充電する。

■ 走行中に電池がなくなると暴走します。

⊘ 損傷・液漏れ等の異常のある電池や水に濡れている電池を充電しない。

⊘ 充電器および電池を水・雨水・海水・ペットの尿等でぬらさない。

■ ぬれた状態・ぬれた手では使用しないでください。風呂場等の湿気の多い場所では使用しないでください。

⊘ 電池の＋端子を金属等でショートさせない。

⊘ 電池、充電器にはハンダ付けしたり、修理・変形・改造・分解をしない。

⊘ 電池を火中に投下したり、火に近づけたりしないでください。

⊘ 直射日光下や車のダッシュボードやストロブのそば等高温になる場所や火気の近くで充電・保管をしない。

⊘ 布団で覆う等、熱がこもるような状態で充電しない。

⊘ 可燃性ガスの雰囲気の中で使用しない。

■ 引火による爆発・火災の原因となります。

❗ 充電器の電源プラグは確実に根元までコンセントに差し込む。

❗ 充電器は必ず指定の電源電圧で使用する。

■ 専用充電器 HBC-3A(4) は家庭用コンセント AC100V に接続してご使用ください。

❗ 電池の液が目に入った場合は、こすらず、すぐ水道水等のきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師の治療を受ける。

■ 失明の原因となります。

⚠警告

⊘ 充電中の充電器や電池に長時間触れない。

■ 低温やけどの原因となります。

⊘ 充電器、電源コード、電池が落下等によって破損している状態では使用しない。

⊘ 充電器内部が露出したときは露出部に手を触れない。

■ 感電・けがの原因となります。

⊘ 発熱・発煙・異臭・漏液・変色・変形その他の異常を見つけたときは、電池を機器あるいは充電器より取り外し、充電器は電源プラグを抜いて使用しない。

■ そのままご使用になりますと、火災・発火・発熱・破裂の原因となります。

❗ 電池、充電器は乳幼児の手の届かない場所で使用・保管する。

■ 感電・けがの原因となります。

⊘ 電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたり、傷をつけない。

■ 火災・発火・発熱・破裂・漏液の原因となります。

⊘ 電池は電子レンジや高压容器に入れない。

■ 電池の漏液・発火・発熱・破裂の原因となります。

❗ 電池が漏液したり、異臭がするときはただちに火気より遠ざける。

■ 漏液した電解液に引火し、発煙・発火・破裂の原因となります。

❗ 電池の液が皮膚・衣類へ付着したときは、ただちに水道水等のきれいな水で洗い流す。

■ 医師に相談してください。皮膚傷害をおこす原因になります。

❗ HBC-3A(4) 充電器はオートカットではありません。所定の時間充電したら充電を終了し、コンセントから抜いておく。

■ 火災・発火・発熱・破裂の原因となります。

❗ 電池をリサイクルまたは廃棄するときは全ての端子部をセロテープ等で貼り、絶縁処理を行う。

■ ショートすると発火・発熱・破裂の原因となります。

⚠注意

⊘ 電池、充電器の上に重いものをのせたりしない。また、テレビの上等の落下しやすい場所に置かない。

■ 破損・けがの原因となります。

⊘ 電池、充電器はほこり・湿気の多い場所で保管・使用しない。

■ 電源プラグはほこりを取り除いてからコンセントに差し込んでください。

⊘ 極端に寒いところや暑いところでの充電はしない。

■ 電池性能低下の原因となります。十分に充電するためには、周囲温度が 10℃～30℃が最適です。

❗ 専用充電器は充電時以外は、電源コンセントから抜いておく。